

# 令和元年度の主な事業

「市民一人ひとりが幸せに暮らせるまちづくり」を進め、いつまでも住み続けたい、住んでみたいまちを目指すため、4つの方向性に基づき重点的に予算を配分しています。

※1万円未満の数字は四捨五入、( )内は平成30年度の予算額です  
※市ホームページに当初予算の概要を掲載しています

## 方向性1 暮らしを守る

<b>拡充</b> 地域公共交通の利便性向上 自主運行バスの運営のほか、運行計画の作成や交通系ICカードの導入、バス接近表示モニターの整備を行います。	8,846万円 (8,838万円)
<b>地域医療拠点等の整備</b> 地域医療を将来にわたって持続していくため、良好な居住市街地の形成を促進する官民複合施設の整備を進めます。	10億7,766万円 (4,668万円)
<b>筏津地区公共施設の再編</b> 子ども・子育て世代の居場所づくりと新たな交流・にぎわいを創出するため、筏津地区の公共施設の再編整備を進めます。	2,716万円
<b>拡充</b> 自主防災活動のリーダー養成 防災士を養成する研修会を実施し、地区の自主防災組織の中心的な役割を担う人材を養成します。	315万円 (20万円)
<b>新規</b> 避難勧告等の判断・伝達マニュアルの改定と配布 市民の円滑な避難行動につなげるため「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」を改定し、全戸に配布します。	258万円

## 方向性2 人を育む

<b>拡充</b> トイレの洋式化の推進 児童・生徒の生活様式などの変化に対応するため、小・中学校のトイレの洋式化を進めます。	4億4,764万円 (1億8,146万円)
<b>地域学校協働活動の推進</b> 学校支援地域本部を地域学校協働本部へ移行し、地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくりを進めます。	396万円 (417万円)
<b>拡充</b> 産後ケア事業の拡充 新たに「宿泊型産後ケア」「日帰り型産後ケア」を開始し、安心して出産や子育てができる環境づくりを進めます。	617万円 (596万円)
<b>拡充</b> 子育て支援センターの拡充 育児相談や子育てサークルの支援などを行う子育て支援センターの拡充を図るため、津田児童館内に「佐伯子育て支援センター」を開設します。	650万円 (186万円)
<b>拡充</b> 宮島の歴史的町並みの保存 保存計画の策定・保存地区範囲の決定などを行い、伝統的建造物群保存地区制度を導入し、町並み保全に向けた取り組みを推進します。	2,846万円 (876万円)

## 方向性3 資源を活かす

<b>中山間地域の地域力強化</b> 将来に希望を持ち、安心して心豊かに、笑顔で幸せな生活を営むことができるよう、次の事業に重点的に取り組みます。	5,642万円 (1億2,870万円)
<b>新規</b> まちづくりに関わる人材の育成(中山間地域)	425万円
<b>新規</b> 佐伯地域の回遊促進の検討	450万円
<b>新規</b> 佐伯・吉和地域の定住促進	770万円
<b>新規</b> お試しオフィスの設置	285万円
<b>佐伯高等学校の魅力化支援</b>	1,118万円 (855万円)
<b>留守家庭児童会の整備</b> 廿日市小学校の児童会施設を小学校敷地内に木造で新築します。また、大野西小学校敷地内への児童会の新築整備に向けて実施設計を行います。	1億863万円 (9,367万円)
<b>新規</b> 吉和支所などの建て替え 支所、市民センターなどの公共施設の機能を集約する複合施設整備の基本計画を策定します。	1,210万円
<b>新規</b> 宮島水族館整備事業 「いやし」と「ふれあい」の理念のもと、参加・体験型の新展示施設の整備に向けて実施設計を行います。	2,536万円

## 方向性4 新たな可能性に挑む

<b>新機能都市開発事業の推進</b> 平良・佐方地区の道路予備設計や周辺道路の交通量調査などを行います。	4,181万円 (1億1,030万円)
<b>宮島口地区の賑わい創出のための環境整備</b> 宮島口地区を新たな観光交流拠点とし、賑わいを創出できるよう、交通・環境・景観などの総合的な整備を行います。	15億7,808万円 (13億8,091万円)
<b>新規</b> 宮島まちづくり基本構想の策定 宮島の自然、文化、歴史などの特性を明らかにし、今後の宮島に関するさまざまな計画や施策、事業の道しるべとなる「宮島まちづくり基本構想」を策定します。	600万円
<b>新規</b> 北米都市への青少年派遣研修 グローバル化する社会で活躍する青少年を育成するとともに、北米都市カナダ・サニーニッチとの友好親善を深めるため、新たに青少年派遣研修を実施します。	401万円
<b>大型複合遊具などの整備</b> 交流人口の拡大と中山間地域の活性化を図るため、佐伯総合スポーツ公園内に、子どもや家族連れなど、多世代が楽しめる大型複合遊具などを整備します。	3億円
<b>新規</b> ASTCアジアトライアスロン選手権の開催 地域活性化や将来を担う次世代の子どもたちが夢と希望を持って世界へはばたく契機となるよう事業を推進します。	3,000万円

# 令和元年度 当初予算

問い合わせ 財政課 ☎9126

## 「新たなまちづくりの礎 地域づくり推進予算」

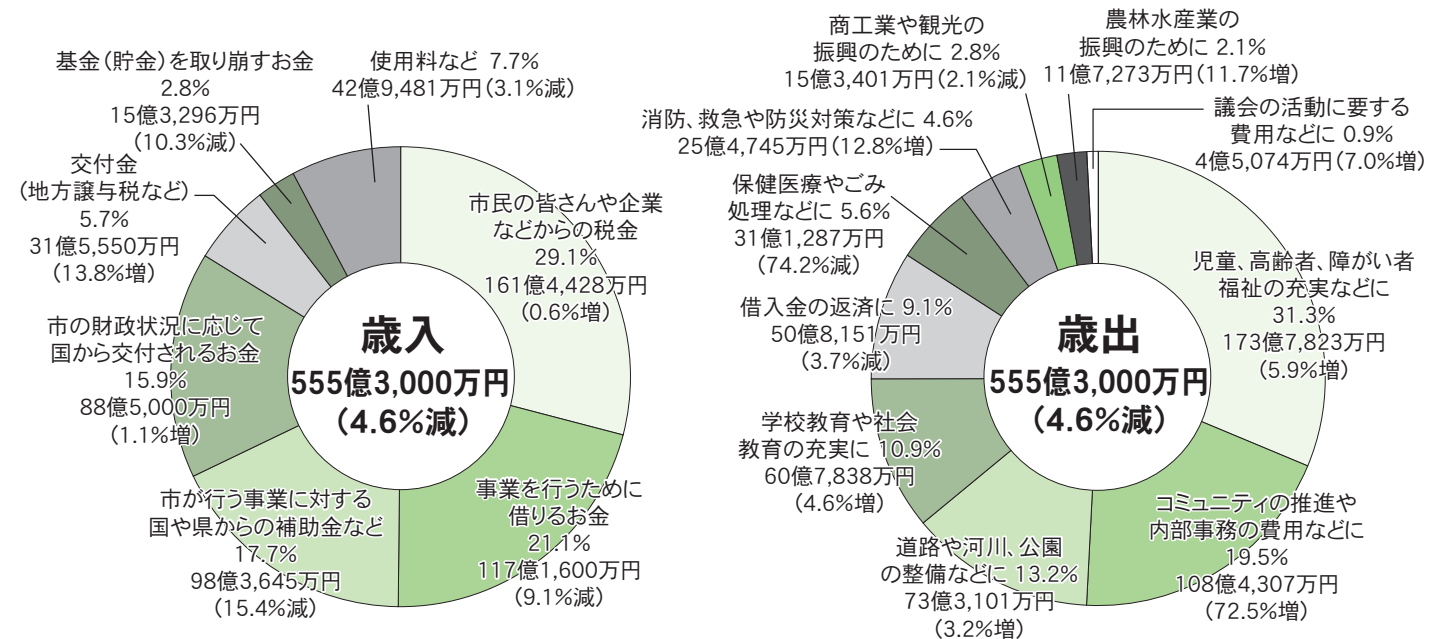
今年度の一般会計予算額は、

# 555億3,000万円

第6次総合計画の将来像「挑戦！ 豊かさや活力あるまち はつかいち ～夢と希望をもって世界へ～」の実現を目指し、前期基本計画(平成28(2016)年度～令和2(2020)年度)では「豊かさがあるまち」「活力のあるまち」に力を入れています。「つなぐ」をキーワードに政策連携を図り、将来にわたって持続可能で、自立・発展するまちづくりを進めます。

### ■一般会計歳入・歳出予算内訳

※1万円未満の数字は四捨五入、( )は対前年度比



### ■市民一人あたりの予算 (一般会計)

※平成31年4月1日現在の人口(117,215人)で算出

# 47万3,700円

<b>民生費</b> 児童、高齢者、障がい者福祉の充実などに 14万8,300円	<b>総務費</b> コミュニティの推進や内部事務の費用などに 9万2,500円	<b>土木費</b> 道路や河川、公園の整備などに 6万2,500円	<b>教育費</b> 学校教育や社会教育の充実 5万1,900円	<b>公債費</b> 借入金の返済に 4万3,300円
<b>衛生費</b> 保健医療やごみ処理などに 2万6,600円	<b>消防費</b> 消防、救急や防災対策などに 2万1,700円	<b>商工費</b> 商工業や観光の振興のために 1万3,100円	<b>農林水産業費</b> 農林水産業の振興のために 1万円	<b>その他</b> 議会の活動に要する費用などに 3,800円